



病から考える 人間と社会

日時: 10月27日～12月8日 (毎週火曜日) (11/3除く)
16時45分～18時15分

場所: 明治学院大学横浜キャンパス (7号館 2階 720教室) (予定)

目下のコロナウィルスをはじめ、エイズ、ハンセン病、ペスト、マラリアなど、人類全体に大きな影響をもたらしてきた様々な病について、世界史、国際政治学、開発、文学、公衆衛生など多角的に検証していきたいと思います。病が照らす差別、排除などの社会的病理に向き合い、より寛容な社会の構築を共に考えましょう。

- | | | |
|-----|-------|---|
| 第1回 | 10/27 | 世界史の中の病
(火) 大木 昌 (明治学院大学名誉教授) |
| 第2回 | 11/10 | コロナウィルスと政治ウィルス—米中関係による影響
(火) 朱 建栄 (東洋学園大学教授) |
| 第3回 | 11/17 | 「障害」はどこから生まれるか
(火) 田中 悠輝 (ドキュメンタリー 映画監督・国際学部卒業生) |
| 第4回 | 11/24 | 命の輝き—小説『あん』でハンセン病回復者の人生を描いた理由—
(火) 助川 哲也 (作家・明治学院大学国際学部教授) |
| 第5回 | 12/1 | エボラ出血熱流行: 感染症流行の本当の理由は?
(火) 仲佐 保 (医師・国際保健協力市民の会共同代表) |
| 第6回 | 12/8 | コロナ禍から見える途上国と日本の健康課題
(火) 平山 恵 (明治学院大学国際学部教授) |

〈司会者〉孫 占坤 (明治学院大学国際学部附属研究所長)

定員 300名

*無料・事前申し込み不要

*新型コロナウイルスの感染の影響により中止する可能性があります。詳細は国際学部附属研究所 HPへ





Profile



大木 昌

おおき・あきら

明治学院大学名誉教授

1945年静岡生まれ。1977年オーストラリア国立大学 Ph.D 取得。2000年4月～2014年3月明治学院大学国際学部教授。東南アジア史・文化交渉史をはじめ、政治、経済、社会、文化、健康・医療など多岐にわたる問題関心を持つ。著書として『インドネシア社会経済史研究』（勁草書房）、『病と癒しの文化史』（山川出版社）、『見えない水の科学 東洋医学は訴える』（共著、論創社）、『関係性喪失の時代―壊れてゆく日本と世界―』（勉誠出版）など多数。

朱 建栄

しゅ・けんえい

東洋学園大学教授

1957年中国上海生まれ。1986年来日、学習院大学より博士号取得。現在、東洋学園大学教授。専門はアジア国際関係、中国現代史。『毛沢東の朝鮮戦争』（岩波書店、大平正芳記念賞受賞）、『中国で尊敬される日本人たち：「井戸を掘った人」のことは忘れない』（中経出版）、『一帯一路からユーラシア新世紀の道』（共著、日本評論社）など中国外交・日中関係をはじめ、国際関係の著書は多数。フジテレビ、日本テレビなど政治討論番組にも多数出演。

田中 悠輝

たなか・ゆうき

ドキュメンタリー 映画監督

1991年東京生まれ。明治学院大学国際学部卒業、ドキュメンタリー映画監督・日本初の市民NPOバンク「未来バンク」理事。学生時代、アフリカ研究を専門とする勝俣誠教授のゼミで学び、途上国、社会的弱者に関心を持つようになる。大学卒業後、認定NPO法人抱撲（北九州市）で野宿者支援活動に携わる。2016年以降、介護施設でヘルパーとして働くと同時に、鎌仲ひとみ率いる「ぶんぶんフィルムズ」のスタッフとなる。2019年に障害者問題を題材にドキュメンタリー映画「インディペンデントリビング」を完成、2020年春に公開。

助川 哲也

すけがわ・てつや

作家・明治学院大学教授

1962年東京生まれ。早稲田大学卒業。現在、作家・明治学院大学国際学部教授。作家・歌手としては「ドリアン助川」という名前で活動。大学在学中に劇団主宰、卒業後、雑誌ライター、放送作家、ラジオ番組のパーソナリティ、テレビ番組『金髪先生』出演など、多分野で活躍。小説『あん』などにより2017年フランス「DOMITYS 文学賞」、Le Prix des Lecteurs du Livre du Poche（文庫本読者賞）、2019年Cenon市文学賞受賞。日本国内では1996年放送文化基金賞、2019年日本エッセイストクラブ賞受賞。

仲佐 保

なかさ・たもつ

医師・国際保健協力市民の会共同代表

1954年東京生まれ。1980年広島大学医学部卒業、1995年ジョンズホプキンス公衆衛生大学校修士。現在、医師・「シェア」＝NGO 国際保健協力市民の会共同代表。1986年に国立国際医療協力センターに入り、派遣協力課長、国際派遣センター長、運営企画部長を歴任、その間、アジア、アフリカ、中南米など多くの途上国の保健医療支援に携わる。2020年3月に第48回「医療功労賞」受賞（読売新聞社主催）。

平山 恵

ひらやま・めぐみ

明治学院大学教授

筑波大学人間総合科学研究科修士（カウンセリング）。世界保健機構（WHO）保健教育情報官、仏教国際協力ネットワーク事務局長、財団法人結核予防会研究フェローを経て、現在、明治学院大学国際学部教授。専攻は保健教育、保健政策、社会開発。開発教育・研究に従事する傍ら、日本内外における難民支援、震災復興支援活動にも積極的に関わる。著書に『SDGs時代のグローバル開発協力論―開発援助・パートナーシップの再考―』（共著、明石書店）などがある。



会場のご案内



明治学院大学横浜キャンパス
7号館 2F 720 教室

〒244-8539 横浜市戸塚区上倉田町 1518

最寄り駅：戸塚駅

（JR 東海道線・横須賀線・湘南新宿ライン）
（横浜市営地下鉄ブルーライン）

戸塚駅東口バスターミナル 8 番乗り場より
江ノ電バス「明治学院大学南門」行きに乗り、
終点「明治学院大学南門」下車

<https://www.meijigakuin.ac.jp/access/yokohama.pdf?201407021>